

五感を刺激する非日常の世界へ ワンランク上のアートな旅



各コース
24名様
限定募集

昼食付

日帰りバスプラン

贅沢ランチと学芸員と観る美術館めぐり
ゆったりプレミアムバス利用

- ◆美術館学芸員等によるおすすめ収蔵品の紹介および館内案内付き見学
- ◆中国地方の美術を深く知る。新たな視点で新しい発見と新しい出会いを!
- ◆ちょっと贅沢、美味しいものをゆっくり食す!

<p>平山郁夫美術館</p> <p>広島を代表する日本画家のひとり「平山郁夫」の幼少期からの作品や数々の有名な作品の下絵なども収蔵しています。</p>	<p>尾道市立美術館</p> <p>世界的な建築家、安藤忠雄氏により設計された美術館。館内には尾道ゆかりの小林和作や森谷南人子などの作品の他、国内外の画家の作品も多数所蔵しています。</p>	<p>下瀬美術館</p> <p>2023年春にグランドオープンを迎えたばかりの大竹市の海辺に佇む「アートの中でアートを観る」美術館。日本と西洋の近代絵画を鑑賞し、屋上から瀬戸内の多島美を一望できます。</p>	<p>東広島市立美術館</p> <p>コンセプトは、「暮らしとともにあるArt. 生きる喜びに出会う美術館」。コレクションは、近現代版画や現代陶芸、郷土ゆかりを中心に継続的な作品収集をしています。</p>	<p>ウッドワン美術館</p> <p>近代日本絵画、マイセン磁器、アール・ヌーヴォーのガラス作品、中国清代の陶磁器、幕末・明治の薩摩焼など取り揃えています。</p>	<p>広島市現代美術館</p> <p>2023年3月にリニューアルオープンし、ヒロシマが希求する恒久平和への考えを、現代美術を通じて感じ、考えられる場として活動を続けています。</p>
--	--	---	---	---	---

平山郁夫美術館 **尾道市立美術館** **日帰り**

「Ryokan尾道西山」ランチ

【海からの贈りもの展】

平山郁夫美術館 **尾道市立美術館**

シードバルパーティアラ (19世紀初期) イギリス

下瀬美術館 **東広島市立美術館** **日帰り**

「仏蘭西屋」ランチ

【開館一周年記念 加山又造一革新をもとめてー】

【東広島市制施行50周年記念 ヨハネ・パウロ2世美術展】

下瀬美術館 **東広島市立美術館**

ジャンマルク・ナティエ「花の神フローラに扮する女性の肖像」(部分) 1753年
Museum of John Paul II and Primate Wyszynski

ウッドワン美術館 **広島市現代美術館** **日帰り**

「庭園の宿 石亭」ランチ

【Japanese Beauty めぐる日本の美 一松園からミユシャ、ガレまでー】

【遠距離現在 Universal/Remote】

ウッドワン美術館 **広島市現代美術館**

上村松園「雪吹美人図」1911年

SATOH PHOTO Kazunari Satoh

2023年4月リニューアルオープン!!

昼食 Ryokan尾道西山 フレンチコース

フランスの農功労章シュヴァリエを受勲した総料理長・加茂健が、尾道の和食の要素をフランス料理に取り入れ、ここにしかない料理を生み出しています。

■出発日と旅行代金 ツアーコード: DY4SA-B1

出発日(2024年)	旅行代金(大人お一人様)
4月 30日(火)	27,000円

行程 入場観光 食事

広島駅(8:00) — 平山郁夫美術館 — Ryokan尾道西山(昼食) — 尾道市立美術館 — 広島駅(17:00)

昼食 仏蘭西屋(フランス) 和洋折衷コース

吟醸酒のふるさと西条の酒蔵通りにある日本酒ダイニング。帝国ホテルなどで経験を積んだシェフが総料理長を務め、日本酒の仕込み水を使い季節感あふれる料理とそれに合う賀茂鶴のお酒を提供します。峠下はほ肉の美酒煮込みをご堪能ください。

■出発日と旅行代金 ツアーコード: DY4SA-B2

出発日(2024年)	旅行代金(大人お一人様)
5月 24日(金)	25,000円

行程 入場観光 食事

広島駅(8:30) — 下瀬美術館 — 仏蘭西屋(フランス)(昼食) — 東広島市立美術館 — 広島駅(16:00)

昼食 庭園の宿 石亭 懐石フルコース

「ミシュランガイド広島2018」で最高峰5つ星を獲得した「庭園の宿 石亭」で懐石フルコースをご堪能ください。

■出発日と旅行代金 ツアーコード: DY4SA-B3

出発日(2024年)	旅行代金(大人お一人様)
6月 30日(日)	27,800円

行程 入場観光 食事

広島駅(8:30) — ウッドワン美術館 — 庭園の宿 石亭(昼食) — 広島市現代美術館 — 広島駅(17:00)

全コース共通 ■食事/昼1回 ■最少催行人員/15名 ■添乗員/同行します ■利用バス会社/中国ジェイアールバス

*交通機関のスケジュール変更等により日程に変更が生じる場合があります。旅行条件・旅行代金の基準:裏面の旅行条件は2024年2月28日を基準としています。旅行代金は2024年2月28日現在有効なものとし公示または国土交通大臣に認可申請中の航空運賃、適用運賃を基準として算出しています。
*掲載の写真はイメージとなります。*お申し込みの際は、詳しい旅行条件書をお渡し致しますので、事前にご確認の上お申し込みください。



各コース
24名様
限定募集

昼食付 日帰りバスプラン

贅沢ランチと学芸員と観る美術館めぐり ゆったりプレミアムバス利用

- ◆美術館学芸員等によるおすすめ取藏品の紹介および館内案内付き見学
- ◆中国地方の美術を深く知る。新たな視点で新しい発見と新しい出会いを!
- ◆ちょっと贅沢、美味しいものをゆっくり食す♪

<p>広島 & 岡山 編</p>	<h3>圓鍔勝三彫刻美術館</h3>  <p>尾道市御調町出身で、文化勲章受章者である彫刻家圓鍔勝三の作品とコレクションを多く収蔵しています。</p>	<h3>なかた美術館</h3>  <p>フランス近代絵画や日本近代絵画など、国内外の洋画を中心とした約200点を収蔵しています。9/1までは「時間と空間の交差」をテーマとしたコレクション展を開催しています。</p>	<h3>ウッドワン美術館</h3>  <p>近代日本絵画、マイセン磁器、アール・ヌーヴォーのガラス作品、中国清代の陶磁器、幕末・明治の薩摩焼など取り揃えています。</p>	<h3>泉美術館</h3>  <p>「泉美術館」の書体は、「帽子・夏」などの具象彫刻や絵本「おおきなかぶ」の挿絵でも知られる彫刻家佐藤忠良(1912-2011)による揮毫です。</p>	<h3>井原市立平櫛田中美術館</h3>  <p>近代彫刻界の巨匠・平櫛田中(ひらくしでんちゅう)の作品を保存展示して、永くその偉業をたたえるとともに、郷土文化の向上に役立てるため、昭和44年に「田中館」として開館しました。</p>	<h3>大原美術館</h3>  <p>日本最初の西洋美術中心の私立美術館です。日本人の心情に裏打ちされた独特の個性を發揮するユニークな民間総合美術館として世界に知られるようになりました。</p>
----------------------	---	--	--	--	---	--

圓鍔勝三彫刻美術館 なかた美術館

「ペラビスタスバ&マリーナ尾道」ランチ

ウッドワン美術館 泉美術館

「庭園の宿 石亭」ランチ

井原市立平櫛田中美術館 大原美術館

「ロイヤルアートホテル八間蔵」ランチ

[Collections 一時間と空間の交差]




作者名:ポール・アイズピリ
タイトル「フルーツのある静物」

[造形作家 玉田多紀 ダンボール物語]



玉田多紀「絶滅危惧種の物語」2015年~

[コレクション展& 植田信隆展]



20年ぶりの里帰り



平櫛田中「鏡獅子」
1958年東京国立近代美術館蔵
撮影 坂本写真研究所



**ペラビスタスバ&マリーナ尾道
スペイン風コース料理**

「ミシュランガイド広島2018」で4つ星を獲得した「ペラビスタスバ&マリーナ尾道」で贅沢ランチ メインダイニング「エレテギア」で厳選牛新火焼きをメインにスペイン風コース料理をご用意します。




■出発日と旅行代金 ツアーコード: DY4SA-B4

出発日(2024年)	旅行代金(大人お一人様)
7月 11日(木)	26,500円

行程: 広島駅(8:30) = 圓鍔勝三彫刻美術館 = ペラビスタスバ&マリーナ尾道(昼食) = なかた美術館 = 広島駅(17:30)

庭園の宿 懷石フルコース

「ミシュランガイド広島2018」で最高峰5つ星を獲得した「庭園の宿 石亭」で懷石フルコースをご堪能ください。






■出発日と旅行代金 ツアーコード: DY4SA-B5

出発日(2024年)	旅行代金(大人お一人様)
8月 31日(土)	27,000円

行程: 広島駅(8:30) = ウッドワン美術館 = 庭園の宿 石亭(昼食) = 泉美術館 = 広島駅(16:30)

**ロイヤルアートホテル八間蔵
プレミアムアフタヌーンティー**

寛政8年(1796年)に建築された重要文化財「大橋家住宅」の米蔵を改装したフレンチレストランで、趣があり上質な時間が流れています。

■出発日と旅行代金 ツアーコード: DY4SA-B6

出発日(2024年)	旅行代金(大人お一人様)
9月 18日(水)	29,800円

行程: 広島駅(8:00) = 井原市立平櫛田中美術館 = ロイヤルアートホテル八間蔵(昼食) = 大原美術館 = 倉敷美観散策 = 広島駅(18:30)

全コース共通 ■食事/昼1回 ■最少催行人員/15名 ■添乗員/同行します ■利用バス会社/中国ジェイアールバス

旅行条件 ※お申し込みの際には、必ず旅行条件書(全文)をお受け取りください。

- 募集型企画旅行契約 この旅行は、株式会社たびまちゲート広島(広島市中区胡町3番19号(中国ビル)観光庁長官登録旅行業第1668号、以下「当社」とします。)が企画・募集し実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。旅行条件は下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発日にお渡しする最終旅行日程表と称する確定書面及び当社旅行契約の部によります。
- お申込み方法と契約の成立時期: 当社が定める申込書を送ってお申し込みください。申込金は旅行代金のお支払いの差引させていただきます。電話、郵便、ファクスにてお申し込みの場合、当社が予約の承諾の旨を通知した日の翌日から起算して9日以内に申込書の提出と申込金の支払いをしていただきます。旅行契約は、当社が予約の承諾を申し込み書と申込金を受領した日に成立します。
- 旅行代金のお支払い: 旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって10日以内のある日より前に(お申し込みが解除の場合は当社が定める期日までに)お支払いください。
- 取消料: 旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除される場合は、次の金額を取消料として申し受けします。

旅行代金(おひとり)	1万円未満	1万円以上3万円未満	3万円以上6万円未満	6万円以上10万円未満	10万円以上15万円未満	15万円以上
お申込金	2,000円	6,000円	12,000円	20,000円	30,000円	旅行代金の20%

●最少催行人員: 最少催行人員に達しない場合はツアーは中止になることがあります。お支払いいただいた旅行代金は、全額お返しいたします。なお、催行決定は日帰り旅行は4日前となります。

●旅行代金に含まれるもの: ※旅行日程に明示した航空、船運、鉄道等運送機関の運賃。※旅行日程に含まれる送迎バス等の料金。※旅行日程に明示した観光の料金(バス代金、ガイド料、入場料)。※旅行日程に明示した宿泊の料金及びサービス料金。※旅行日程に明示した食事の料金及びサービス料金。※手荷物の運搬料金。※団体行動中の心付け。※添乗員の同行費用。これらの費用はお客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しは致しません。

●旅行代金に含まれないもの: 本/にプリントに含まれている目表示してある交通費・観光代金・食事代金・添乗員経費・その他特記事項にかかる経費以外は本ツアーには含まれておりません。通常、お客様が必要と思われるその一部を明示いたします。(1)超過手荷物運搬代金(規定の重量・容積・個数を超える分について)(2)クリーニング代、電報、電話代、ホテルのボーイ・メイドに対するチップその他追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料(3)お客様の都合によりおむろり部屋を使用される際の追加代金(4)希望者のみ参加される別日程の小旅行(オプションツアー・カセットツアー)の代金

●旅行条件: 旅行代金の標準: この旅行条件は2024年5月28日現在を基準としております。旅行代金は2024年2月28日現在有効なものとし公示または国土交通大臣に認可申請中の航空運賃、通用運賃を基準として算出しています。

●総合旅行業務取扱管理者等とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取り引きに関する責任者です。この旅行契約の申し込み、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご連絡ください。総合旅行業務取扱管理者にお尋ねください。

●個人情報の取扱いについて: 当社はお申込みの際に提供いただいた個人情報についてご旅行の円滑な実施のために必要な範囲内で利用させていただきます。個人情報の取扱いについてはホームページ(https://www.tabimachi-gk.co.jp)をご覧ください。

旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業第1668号 国際航空運送協会公認代理店 一般社団法人日本旅行業協会 正会員

たびまちゲート広島

本社/〒730-0021 広島市中区胡町3番19号(中国ビル) 旅行業公正取引協議会 会員

●お申し込み・お問い合わせ●

悠遊倶楽部

082-543-2022

FAX 082-543-2019

〒730-0021 広島市中区胡町3番19号(中国ビル)
 <平日9:30~17:30受付/土日10:00~17:00受付/日・祝休業>
 2024年5月1日より、営業時間が変更となります。
 <営業時間> 平日10:00~17:00/土・日・祝休業
 総合旅行業務取扱管理者 阿部 文太郎